



大戸川ダムだより



第15号

2024年
6月発行

田上中学校2年生3名の職場体験学習



▲環境調査体験：湿地の生物（ハッチョウトンボなど）を観察している様子



▲地質調査体験：岩級区分判定（ボーリング調査で採取した岩石の硬さ、形状、割れ目の状態から岩盤の状態を分類する）の様子



▲事業広報体験：子ども向けパンフレットの内容を検討している様子



▲事務所職員とダムカード型フォトフレームの中で記念撮影

～大戸川ダム工事事務所で職場体験学習を行いました～

5/27から5/31の5日間、大津市立田上中学校から2年生3名が職場体験学習として大戸川ダム工事事務所に来てくれました。

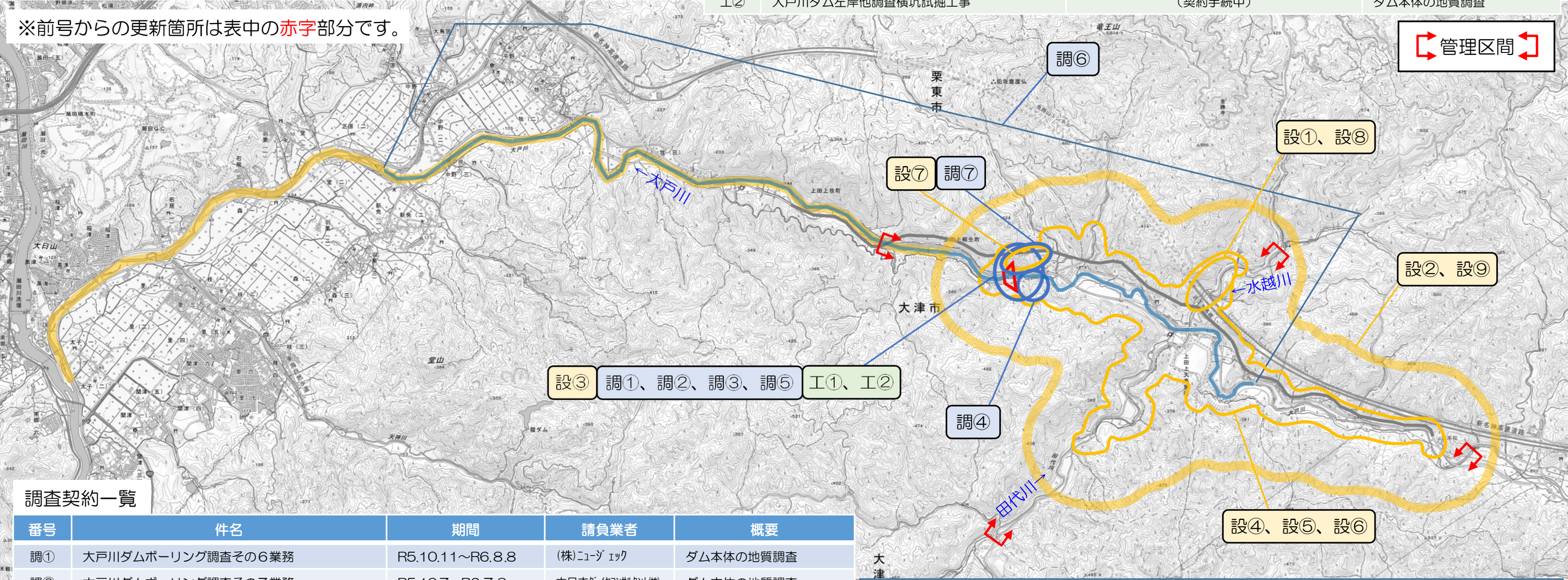
大戸川ダム工事事務所が現在行っている環境調査、地質調査、事業広報といった様々な仕事を体験することで、国土交通省の仕事や大戸川ダム建設事業について理解を深めてもらいました。

令和6年度事業実施予定位置図

※記載の工事・業務については、主要なもの（維持作業、水理水文調査、事務補助等を除く）を記載しています。

（R6.5.31時点）

※前号からの更新箇所は表中の赤字部分です。



調査契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
調①	大戸川ダムボーリング調査その6業務	R5.10.11～R6.8.8	(株)ニュー・エック	ダム本体の地質調査
調②	大戸川ダムボーリング調査その7業務	R5.10.7～R6.7.8	大日本ダイヤコンサルtant(株)	ダム本体の地質調査
調③	大戸川ダムボーリング調査その8業務	R5.10.11～R6.7.8	日本工営(株)	ダム本体の地質調査
調④	大戸川ダム貯水池ボーリング調査その2業務	R5.10.7～R6.7.8	大日本ダイヤコンサルtant(株)	ダム貯水池内の地質調査
調⑤	大戸川ダム本体左岸地質調査その1業務	R6.5.21～R6.10.30	大日本ダイヤコンサルtant(株)	ダム本体の地質調査
調⑥	大戸川ダム漁業補償調査算定等業務	R6.4.24～R7.2.28	大阪インジニアリング(株)	漁業実態の調査
調⑦	大戸川ダム管理用道路地質調査業務	R6.5.18～R6.12.20	日本工営(株)	ダム管理用道路の地質調査

設計・検討契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
設①	大戸川ダム栗東信楽線北部道路詳細設計業務	R5.5.2～R6.6.14	中央復建コンサルtant(株)	付替県道栗東信楽線の設計
設②	大戸川ダム環境影響とりまとめ業務	R5.7.27～R6.9.30	日本工営(株)	環境影響のとりまとめ
設③	大戸川ダム水理検討業務	R6.2.1～R6.11.29	国立研究開発法人土木研究所	ダムの洪水吐や放流能力に関する検討
設④	大戸川ダム実施設計業務	R6.3.5～R6.12.13	(株)ニュー・エック	ダム本体の詳細設計他
設⑤	大戸川ダム地質とりまとめ業務	R6.3.9～R6.11.15	(株)ニュー・エック	地質調査結果のとりまとめ他
設⑥	大戸川ダム地域振興検討業務	R6.4.16～R6.12.20	(株)オシノコンサルtant	事業用地利活用検討
設⑦	大戸川ダム管理用道路詳細設計他業務	R6.5.21～R7.3.28	(株)オシノコンサルtant	ダム管理用道路の詳細設計
設⑧	大戸川ダム栗東信楽線北部道路落石対策工他詳細設計業務	R6.5.8～R7.2.28	(株)エイト日本技術開発	落石対策、トンネル設備の詳細設計等
設⑨	大戸川ダム環境調査結果とりまとめ業務	(契約手続中)		環境調査結果のとりまとめ

工事契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
工①	大戸川ダム右岸調査横坑試掘工事	R6.5.14～R6.11.28	(株)広川組	ダム本体の地質調査
工②	大戸川ダム左岸他調査横坑試掘工事	(契約手続中)		ダム本体の地質調査

【コラム】大戸川ダム周辺の土木遺産②～新井とワンワンの隧道～

- ✓ 大津市牧にある灌漑用水路「新井」（しんゆ、新しい用水路という意味）の一部に、「ワンワンの隧道（すいどう）」と呼ばれる岩山をくりぬいたトンネルがあります。
- ✓ 「ワンワンの隧道」の入口は、大戸川沿いの市道の脇にあり、大きさは高さ1 m、幅60 cmほどです。



✓ 「ワンワンの隧道」という名の由来は諸説あり、灌漑用水工事を請け負ったお坊さん（出身は、佐渡、加賀、四国といった説があります。）が予想以上の難工事にワンワンと泣きながら1人で掘ったからとも、トンネルに向かって声を出すとワンワンと響くからとも言われています。

参考：『新修大津市史 第9巻（南部地域）』（1986）

◆大戸川ダムの進捗状況（令和6年5月末時点）

用地の取得

道路の付替
(大津信楽線)

ダム本体等
の調査設計

道路の付替
(栗東信楽線)

工事用道路
転流工

基礎掘削

ダム
堤体打設

試験湛水

完成

イマココ

工 事

- ✓ ダム本体の設計・施工に必要な地質調査を行うための横坑試掘工事のうち、右岸側の工事を契約しました（工①）。左岸側の工事は引き続き契約手続きを進めています（工②）。

調 査

- ✓ これまで実施してきたダムサイト及び貯水池斜面での地質調査業務（調①～④）は、現地での作業が完了しました。
- ✓ また、管理用道路の詳細設計（設⑦）に必要な地質調査として、調⑦を契約しました。

設計・検討

- ✓ 設③では、机上での検討や計算だけでは把握することが難しい複雑な水の流れを確認するため、大戸川ダムの模型をつくり、実際に水を流して実験を行う予定です。現在は製作する模型の構造や実験方法等を精査しています。



国立研究開発法人土木研究所における模型を使用した水理実験施設
(出典：国立研究開発法人土木研究所ホームページ)

- ✓ 新たに契約した設⑦では、調⑦と連携しながら、工事中やダム完成後に必要となる道路の詳細設計を進めていきます。

【発行】



国土交通省 近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所

〒520-2144 滋賀県大津市大萱1-19-32
TEL 077-545-5675（代表） FAX 077-543-5340
事務所webサイト <https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/>
X（旧 Twitter） @daidogawadam



webサイト



X（旧 Twitter）



大戸川ダム

検索

大戸川ダム